

6社が輸送トンキロ増

■アジア系航空会社7社<6月>

アジア系航空会社7社の貨物輸送実績（各社発表本紙集計、表参照）によると、2026年6月は、トンキロベースの輸送量（RFTK）で中国東方航空（CES）とチャイナ エアライン（CAL）がいずれも前年同月比6.0%増と、そろって最大の伸びを示した。ほか、シンガポール航空（SIA）が5.1%増、中国国際航空（CAO）が4.9%増、キャセイパシフィック航空（CPA）が4.6%増、エバー航空（EVA）が3.7%増となり、中国南方航空（CSN）を除く6社が前年同月を上回った。CSNは1.2%減だった。

トンキロベースの供給量（AFTK）は、EVAが前年同月比6.1%増と最

大の伸びとなった。CAOが2.7%増、CPAが1.3%増、CESが0.6%増だった。一方、SIAは2.3%減、CSNは0.8%減、CALは0.4%減となり、供給面では3社が前年同月を下回った。重量ベースの貨物輸送量を見ると、

CPAが前年同月比9.3%増と最大の伸びだった。ほか、SIAが8.5%増、CESが8.2%増、EVAが3.8%増、CAOが1.9%増とプラス成長だった。一方、CSNは0.9%減だった（CALは重量実績非公開）。

7社実績の詳細は表の通り。

アジア系航空会社7社貨物実績

6月 航空会社	貨物輸送量		輸送量（RFTK）		供給量（AFTK）	
	トン	前年比（%）	千トンキロ	前年比（%）	千トンキロ	前年比（%）
キャセイパシフィック	144,773	9.3	747,399	4.6	1,238,040	1.3
チャイナ エアライン	—	—	511,000	6.0	702,000	▲0.4
シンガポール	103,000	8.5	535,900	5.1	884,100	▲2.3
エバー	74,397	3.8	433,000	3.7	596,000	6.1
中国南方	78,630	▲0.9	686,670	▲1.2	1,068,450	▲0.8
中国東方	40,640	8.2	275,940	6.0	519,690	0.6
中国国際	41,797	1.9	296,600	4.9	513,600	2.7

※前年比は前年同月比の増減率。中国東方は国際路線の旅客機ベリールおよび旅客機貨物便のみ、中国国際・中国南方は国際路線の貨物・郵便のみの実績